

次亜塩素酸ナトリウム消毒液について

この消毒液は、ドアノブなど「物の殺菌消毒に有効」で、ノロウィルスなどの感染対策に使われている手法です。直接手で触れないよう注意しながら、ご活用ください。

- ＜注意＞
- ・手の消毒には、絶対に使用しないでください。
 - ・使用するときは、十分な換気を行ってください。
 - ・おもりの消毒には使用しないでください（金属劣化します）

【次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方（0.05%濃度）】

○材料

1. 次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品（市販されている塩素系漂白剤など）
2. 水
3. 容器（バケツや洗いおけなど）
4. （必要に応じて）空のペットボトル（500 ミリリットル）
- 5.

＜注意＞ 間違って飲むことの無いよう、消毒液だとわかる表示をしてください。

○作り方

1. 容器（バケツや洗いおけなど）に必要な量の水を入れる。（ペットボトルで水量を計測する。）
2. 水の入った容器に使用する製品の濃度に応じて必要とされる量の塩素系漂白剤を入れ、濃度が0.05パーセントになるように希釈する。（別紙参照）

※原液濃度が5%～6%の塩素系漂白剤を使用する場合



○次亜塩素酸ナトリウム消毒液の使用法

家庭用手袋等を着用し、ペーパータオルなどに十分に薬液を含ませて拭いた後、水拭きをする。

- ＜注意＞
- ・スプレーボトルでの噴霧は、ウィルス飛散の可能性があるため、好ましくありません。
 - ・直接手で触れないよう注意してください。

○次亜塩素酸ナトリウム消毒液使用の際の注意事項

- 家庭用手袋等を着用し、直接手で触れないように使用してください。
- 消毒作業以外には使用しないでください。
- 使用するときは、十分な換気を行ってください。
- 他の薬品と混ぜないでください。(まぜるな危険!)
- 金属部位に使用する場合は、劣化する可能性があります。
- 他の容器に小分けにして使用する際には、十分注意して取り扱ってください。
- 目の中に入った場合は、直ちに水で洗い流してください。
- 製品に記載してある「使用上の注意」をよく読んで使用してください。

○保管するときの注意事項

- 希釈したものは時間が経つと効果が減っていくので、その都度使い切りましょう。
- 希釈したものをペットボトルで保管するときは、誤飲しないよう、容器に目立つように薬品名や濃度を記入しておきましょう。
- 原液、希釈液ともに、アルミホイルなどで包んで光を遮り、直射日光の当たらない場所で保管しましょう。
- 危険なので、子どもの手の届かないところに保管しましょう。

○その他（別紙「身の回りを清潔にしましょう」参照）

- 食器や箸などは、80度の熱水に10分間さらすと消毒ができます。（火傷に注意してください。）
- 新型コロナウイルス対策には、身のまわりを清潔にすることが大切です。石鹸やハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。